

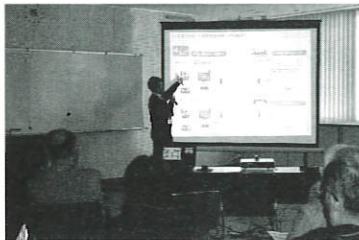


神崎町社協
イメージキャラクター
「ふくちゃん」

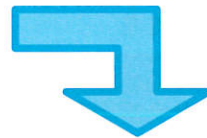


地域福祉フォーラム

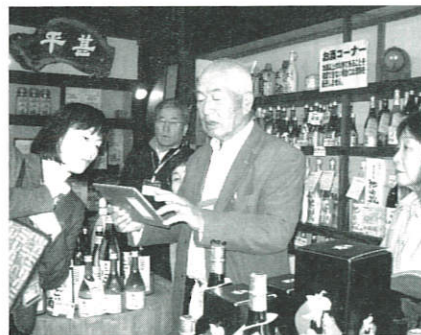
2月27日“テレビ電話”と“タブレット”を使った『買物支援体験』を実施しました



スクリーンの大きな画面（テレビ電話）で買ってほしい物を選びました。



最初にテレビ電話、タブレットの使い方説明



平甚酒店さんで買物支援中

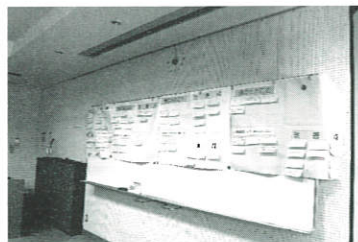
神崎道の駅で買物支援中



最後は、坪井先生に皆さんの意見をまとめて講評していただきました。

体験後、意見交換

たくさんの意見ができました。



この買物支援は商品を見て買物できるだけでなく、利用者と支援者が“会話をしながらできる買物”として体験していただきました。体験後の意見交換会では、「これからは必要な支援だと思う。」「店舗の人が商品の説明をしてくれたのが良かった」「なんでも回数を重ねることが必要だと思う。」等、たくさんの意見を聞く事ができました。今回の体験、参加者皆様の意見を参考に、今年度も買い物支援について検討して行きたいと思えます。

平成 28 年度

事業計画並びに予算が3月の理事会・評議員会で決まりました。

社協が“みんなの社協”であるために

神崎町社協の使命

本会は地域福祉推進の中核的組織として「誰もが安心して暮らすことのできるまちづくり」を推進することを使命とします。

神崎町社協の理念

- (1) 地域住民が共に支えあい安心して生活ができる地域をつくります。
- (2) 地域住民の様々なニーズに応え、地域に密着したきめ細かな福祉サービスを展開いたします。
- (3) 地域福祉を推進するネットワークをつくります。

地域福祉活動の推進

福祉に対する町民の意識を高め「誰もが安心して暮らすことのできるまちづくり」を目指します。

- 地域福祉活動推進事業
 - ・地域認知ケアコミュニティ推進事業
 - ・いきいきサロン活動の推進
 - ・ソフランCLUB事業
- 地域ぐるみ福祉ネットワーク事業
 - ・神崎地区、米沢地区社会福祉協議会活動への支援
- 福祉団体活動支援事業
 - ・福祉団体活動の支援
(母子寡婦福祉会、手をつなぐ親の会など)
 - ・福祉教育の推進 (小中学校への助成)

ボランティア活動の推進

ボランティア活動に関する相談や、活動の要請先とボランティアの連絡調整、ボランティア活動を希望する方や活動中の方への研修、ボランティアグループへの助成、情報提供をいたします。

- ボランティア活動支援事業
 - ・ボランティア活動支援
(コーディネート事業・ボランティアグループ助成事業)
 - ・ボランティア交流事業
 - ・ボランティア研修・養成事業
 - ・ボランティア保険事業
 - ・ボランティア・住民活動に関する検討

地域に密着した在宅福祉サービスの提供

介護保険事業、障害者自立支援法に基づく事業を軸に、地域に密着した住民参加型（ボランティアの協力による）の在宅福祉サービスを高齢者や障害者の方が住み慣れた自宅で生活ができるように、ご家族が、より安心して介護ができるように支援いたします。

- 介護保険事業
 - ・訪問介護サービス (居宅介護等事業)
 - ・通所介護サービス (老人デイサービス事業)
 - ・居宅介護支援事業 (ケアプラン作成事業)
- 障害者サービス事業
 - ・訪問介護サービス (障害者サービス事業)
- 在宅福祉サービス
 - ・配食サービス事業 (住民参加型)
 - ・日常生活用具貸付事業
 - ・移送サービス事業 (住民参加型)
 - ・生活支援サービス事業 (たすけっと事業)
 - ・徘徊高齢者等支援サービス事業
 - ・日常生活自立支援事業



高齢者の生きがいがづくり

地域のボランティアの協力により、閉じこもり高齢者の憩いの場を提供する他、シニアの方々の運動の習慣化により「健康維持」「健康増進」を図ります。また、介護予防を町との連携により推進いたします。

- 生きがいがづくり事業・介護予防事業
 - ・ミニデイサービス
 - ・高齢者健康増進活動
ウォーキング教室・ろく GO ジム
 - ・地域支援事業 (町委託事業)
元気あつが教室
2次高齢者通所事業

共同募金活動への協力

- 共同募金配分金事業
 - ・障害児者交流事業
 - ・共同募金運動事業



生活支援事業・広報活動

- 生活福祉資金貸付事業（県社協委託業務）
 - ・生活福祉資金貸付事業
 - ・老障福祉資金貸付事業
 - ・臨時特例つなぎ資金貸付事業

- 福祉資金貸付事業（町社協貸付事業）
- 広報活動事業
 - ・社協広報紙「ふれあい」年4回発行
 - ・社協ホームページ

28年度 主な事業予算

●平成28年度における予算額は、次のとおりです。

(単位：千円)

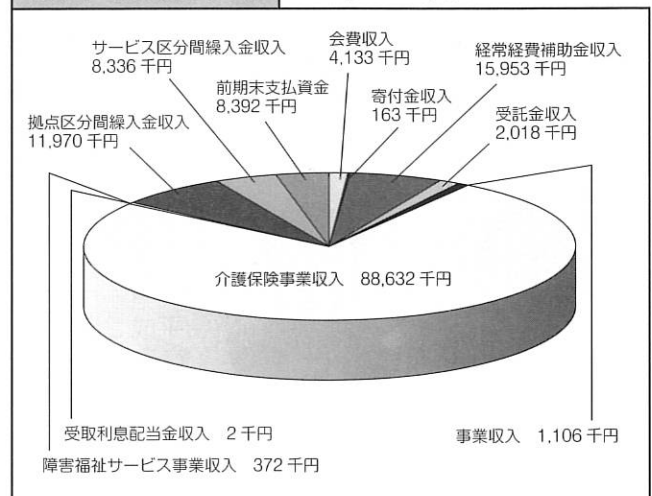
| 会計単位 | 27年度当初予算額 | 28年度当初予算額 | 増減 |
|-----------------|-----------|-----------|--------|
| 地域福祉活動推進拠点 | 33,585 | 34,033 | 448 |
| 在宅福祉サービス事業拠点 | 7,985 | 8,399 | 414 |
| 介護・障害福祉サービス事業拠点 | 86,702 | 98,645 | 11,943 |
| 予算総額 | 128,272 | 141,077 | 12,805 |

【社会福祉事業会計支出】 141,077千円 (単位：千円)

| サービス区分と事業 | 予算額 |
|-----------------|--------|
| 1 法人運営事業 | 21,418 |
| 組織運営事業 | 20,944 |
| 調査・研究・企画・広報事業 | 310 |
| 基金運営管理事業 | 164 |
| 2 地域福祉活動推進事業 | 7,127 |
| 安否確認事業 | 63 |
| いきいきサロン事業 | 168 |
| 福祉団体活動支援事業 | 250 |
| 地域ぐるみ福祉ネットワーク事業 | 6,646 |
| 3 ボランティア活動支援事業 | 4,250 |
| ボランティア活動支援事業 | 3,823 |
| ボランティア研修事業 | 76 |
| ボランティア養成事業 | 159 |
| ボランティア保険事業 | 192 |
| 4 共同募金配分事業 | 803 |
| 共同募金運動事業 | 622 |
| 福祉団体助成事業 | 120 |
| 障害者交流事業 | 61 |
| 5 生活福祉資金貸付事業 | 67 |
| 生活福祉資金貸付事業 | 57 |
| 老障福祉資金貸付事業 | 5 |
| 臨時特例つなぎ資金貸付事業 | 5 |
| 6 福祉資金貸付事業 | 368 |
| 7 在宅福祉サービス事業 | 4,808 |
| 配食サービス事業 | 1,152 |
| 日常生活用具貸付事業 | 741 |
| 生活支援サービス事業 | 728 |
| 徘徊高齢者支援サービス事業 | 729 |
| 移送サービス事業 | 1,458 |

| サービス区分と事業 | 予算額 |
|------------------|--------|
| 8 生きがいづくり事業 | 108 |
| ソフ・ランCLUB事業 | 108 |
| 9 介護予防・日常生活支援事業 | 3,182 |
| ミニデイサービス | 462 |
| 高齢者健康増進活動 | 745 |
| 地域支援事業 | 1,975 |
| 10 福祉サービス利用者援助事業 | 301 |
| 日常生活自立支援事業 | 301 |
| 11 居宅介護等事業 | 21,263 |
| 12 通所介護サービス事業 | 61,082 |
| 13 居宅介護支援事業 | 15,928 |
| 14 居宅・重度訪問介護事業 | 372 |

収入（財源内訳） 141,077千円 (単位：千円)



社会福祉法人神崎町社会福祉協議会新役員誕生

任期満了の改選により就任された、神崎町社会福祉協議会役員・評議員は次の方々です。
また、4月19日の理事会において、会長に池上真人氏が選任されました。

会 長



池上 真人
本宿2区

理 事

理事会は本協議会の審議・執行機関で、理事は評議員会において専任されます。また、理事の互選で会長・副会長が選任されます。

(任期 平成28年4月19日～平成30年4月18日)

副会長



早水 純
成城台区



深見 二郎
並木区



高柳 力三
本宿2区



稲垣 喜一
郡区



三好 裕
本宿3区



成毛 照子
古原区



成毛 通夫
保健福祉課長



小川 博
本宿4区



渡邊 徹
四季の丘区



北崎 恵美子
古原区



大原 弘宣
郡区



石橋 久由
植房区

監 事

(任期
平成28年
4月19日
～
平成30年
4月18日)



宮崎 和
新区



大須賀 光章
元行政職員

顧 問

(任期
平成28年
4月19日
～
平成30年
4月18日)



高橋 節子
社協前会長



石橋 輝一
町長

評議会

(任期 平成 28 年 4 月 10 日
～平成 30 年 4 月 9 日)

評議員は、法人の重要な事項の議決機関で、
理事会の同意を得て会長が委嘱します。



橋本 捷
本宿 4 区



竹林 忍
本宿 4 区



宮本 泰明
本宿 3 区



鈴木 富久
本宿 2 区



久保田 信子
本宿 1 区



加田 繁夫
本宿 1 区



大竹 成子
小松区



柳町 正雄
小松区



山口 良子
向野・松崎区



石田 佐智子
神宿区



多古 光男
神宿区



千葉 勝彌
本宿 5 区



飯田 敬子
毛成区



村田 利夫
毛成区



古里 希依子
毛成区



郡司 政敏
今・高谷区



森山 茂
並木区



越川 敏夫
小松区



後藤 泰久
大貫区



伊藤 幸子
大貫区



郡 太一
立野区



澤田 敏隆
武田区



椿 正明
古原区



根本 孝夫
植房区



金丸 敬子
四季の丘区



鹿嶋 和子
四季の丘区



宮崎 照子
郡区



石井 きよ
郡区



大島 敏雄
郡区



大久保 富雄
大貫区

老人クラブの活動日誌 スポーツも演芸もあります



老人クラブには楽しい事がいっぱい～《堀さん 写真左》
 『老人クラブに入ると若返るって知っていましたか？』
 仲間と一緒にグランドゴルフしたり、カラオケ大会、
 演芸会、落語や浪曲たまに清掃作業や研修会などなど。
 笑ったり、おしゃべりしたり、仲間と一緒に過ごす時
 間がこんなに楽しいなんて・・・もちろん、老人クラブに入っ
 ていると“老いない”“ぼけない”“嫌われない”の三拍子が揃っていま
 すよ～



H28.3.29 町老連グランドゴルフ大会にて



グランドゴルフ大会にて、青空と同じ爽やかな笑顔



演芸大会では大いに盛り上がりました～♪



落語 鶯春亭 梅八さん



日本一若い浪曲師「はる乃」さんの熱演に拍手喝采



歌って踊って楽しいねー！
 まだまだ若いよ♪



成毛会長の仮装
 大いに盛り上がりました。



「長生きはするもんだ～」
 老連、最高！



『わくわく体験塾出前講座』

「介助犬チャロ君」が神崎小にきました～♪編

平成 28 年 2 月 1 日（月）、神崎小学校 3 年生 33 名を対象に日本介助犬協会の方に「介助犬」についての体験講座を行って頂きました。

参加した多くの子供たちは普段ふれあう事の少ない「介助犬チャロ君」の姿に大喜び！けなげにご主人のいう事を聞くチャロ君に心からエールを送りました。

生徒のみんなはたくさんの質問を考えてきてくれて、手をあげて真剣に聴き入る姿勢は素晴らしい！

盲導犬は聞きなれていますが、「介助犬」という犬がいることを初めて知った子供たちも多く、これから町で困っている人を見かけたら『何か困った事はありますか？』『私にお手伝いできることはありますか？』と声かけをしたいと言ってくれた子供たちの姿に感動しました。

～質問コーナーではみんな手をあげて～
「はい！」

〈体験コーナー〉
チャロ君が鍵をとってくれました



「介助犬チャロ君」と一緒に…



小堀さん
感動をありがとう



県シニアカラオケ大会

本宿第 2 寿クラブ代表 小堀與四郎様
曲目『犬吠崎』俺のふるさと

去る 3 月 4 日に八千代市市民センターで千葉県各地区から選ばれた実力者の集まりの中で日頃の練習の成果を思う存分発揮しました。



絵手紙教室 五月会

季節の絵手紙



作 大嶋 和子 様

老人クラブ会長就任挨拶

神崎町老人クラブ連合会

会長 成毛 恒雄

戦後七〇年を迎え、我が国は弛まぬ努力により世界に誇る事ができる長寿国となりました。しかし、この高齢者社会に於いて、残念ながら老人クラブの会員数は減少しております。これは老人クラブと聞いただけで七〇代になっても老人ではないと、入会はまだ早いという方が現実ではございますが、今、老人クラブは高齢者にとって本当に大切な会だと思っております。社会からの孤立を防ぎ、互いに支え合っで新しい時代にふさわしいクラブ活動を進めなければならぬと思います。私は日頃から「老人クラブは楽しい会でなければならぬ」と会員の皆さんと話しています。二八年度からはスポーツ部、文化部、婦人部の三部会を設置しました。スポーツに、芸能は楽しくお過ごしいただけると幸いです。皆さんに老人クラブに入って良かった、又、入っていない方々には老人クラブに入りたいと思われるような会にしたいと思っております。会員の皆さんと役員が一丸となって知恵を絞り、前進して参りたいと思っておりますので、温かいご指導、ご協力をよろしくお願いいたします。

みまもり声かけ体験 ～徘徊高齢者搜索模擬訓練～

○本宿1区から本宿4区の地域において、3月27日(日)「みまもり声かけ体験」を実施しました。年間一万人近くが行方不明になっている現状にあっては、地域のネットワーク作りが必要と言われています。今回の体験では見守り、声かけができる地域を目指すこととICT(Wi-SUN・無線)を活用した搜索の実証実験を同時に行いました。



▲非常食のカレーライスを食べながら意見交換を行いました。



小雨が降る中始まった搜索では、徘徊役の方に会おう事が出来なかったグループもありましたが、搜索中に見かけた方に声かけをしている姿が見られました。

体験後、スマートフォンを持って搜索した方からは、「近くにいてもわかっていても、なかなか見つけれなかった」、「スマートフォンの操作も慣れかな」との感想が聞かれました。

ただ、今回の体験において皆さんから「やってよかった」「何度か体験することで実際の時も声をかけられるようになるかもしれない」等、“今後も続けることが大切”との意見が多く聞かれました。

最後に鶯春亭梅八さんの「もの忘れ」に関連した落語は自分にも思い当たる節の内容で、思わず大笑いしてしまいました。

ご寄付ありがとうございました



(平成27年12月25日～平成28年4月11日)敬称略

- 神崎ライオンズクラブ 100,000円
- 匿名 5,460円
- 神崎カントリー倶楽部 地権者会 10,000円
- 日蓮宗千葉県東部宗務所 宗務所長 50,000円
- そばづくり研究会 石橋健司 10,000円
- イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン 7,800円

平成28年度 千葉県介護支援専門員実務研修受講試験の実施について

- 試験日時
平成28年10月2日(日)
10時～12時
- 受験資格
医療・保健・福祉分野の有資格者などで一定期間以上の実務経験のある方
- 申込書配布期間
平成28年5月25日(水)～
6月30日(木)
- 申込書配布場所
各市町村介護保険担当課、各市町村社会福祉協議会、県高齢者福祉課、各県健康福祉センター、県社会福祉協議会、県福祉人材センター(JR千葉駅前)
- 申込受付期間
平成28年5月25日(水)～
6月30日(木) 最終日消印有効
簡易書留による郵送受付のみ
- 問い合わせ先
千葉県社会福祉協議会
介護支援専門員養成班
〒260-8508
千葉市中央区千葉港4-3
TEL 043(204)1610
FAX 043(241)5121
ホームページ
<http://www.chibakenshakyo.com/>